

2017年9月27日

関係各位

九州ハンドボール協会
理事長 児玉浩三郎
(大会競技委員長)

平成29年度 第69回日本ハンドボール選手権大会 第3回 九州ブロック予選
における「女子の上位大会推薦」の変更について（お詫び）

初秋の候 皆様におかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃より、各九州ブロック大会における大会運営につきましては、格別のご支援とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、9月17日と18日に大分県で開催された標記大会の大会終了後に「女子の上位大会推薦枠」について、「2チームの推薦でなく、1チームの推薦である。」ことが判明しました。

これは、「大阪ラヴィッツ」と「プレステージ・インターナショナルアランマーレ」が、今年度よりJHL(日本リーグ)に加盟・参戦したことで、本大会への推薦出場権が与えられ、それに伴い、関東ブロック枠と九州ブロック枠が、それぞれ1チーム減少になり、北海道から九州までの各ブロック共通で代表1枠になったということです。

こちらの情報収集の不備・不手際で、たいへん申し訳ございませんでした。

つきましては、下記の対応について、ご理解とご承諾をお願いいたします。

今後は、中央(日本協会)との情報共有と連携を綿密にしながら、実施要項・競技方法の確認徹底と円滑な大会運営に努力していく所存です。

改めて、参加された全ての女子チーム、特に、一度は第二推薦となったHC長崎にお詫び申し上げるとともに、今後のご活躍を祈念いたします。

記

- 1 女子の九州ブロック推薦は、明光学園高等学校とする。
- 2 HC長崎は、補欠推薦とする。
- 3 明光学園高等学校とHC長崎は、予選リーグで対戦し、その結果が順位(推薦)に反映されていることから、再戦は行わない。

以上